



# ボランティアだより

No. 199

発行部数 1,900部

発行日 2018年12月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター  
広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階  
(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504  
(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

## 安芸区災害ボランティアセンター

皆様のご協力感謝申し上げます。



左上から  
資材担当：大原 主事  
センター長：正木 事務局長  
副センター長：河内 主事  
車輛担当：宇佐美 主事  
左下から  
オリエンテーション担当：松井 Voc  
現地オペ（中野）：岡本主事  
現地オペ（矢野）：崎井主事

7月の豪雨災害で被災された方々、心よりお見舞い申し上げます。

7月 6日（金）西日本豪雨災害が発生

7月 7日（土）西日本豪雨災害を受け、安芸区社協は役員さんの安否確認と被災地の状況確認、ニーズ調査を行いました。

7月11日（水）安芸区災害ボランティアセンターを開設、ニーズ受付を開始しました。

7月14日（土）から災害ボランティアに多くの方が来てくださり、内容として主に土砂かき、土のうに土砂を詰める、土のうの運搬を暑い中頑張って下さいました。

9月30日（日）でボランティアの毎日の送り出しは終了し、10月以降は必要に応じて平日にボランティアの送り出しを行っていましたが、お陰さまでニーズが収束し11月30日（金）をもって安芸区災害ボランティアセンターを閉所いたしました。12月以降は安芸区ボランティアセンターとしてニーズが出てきましたら対応する予定です。

これまでスムーズに運営が出来たのも、現地で活動いただいたボランティアの皆様をはじめ、センターの運営にご協力いただいた地域住民、民生委員、ボランティアグループ連絡会、看護師の皆様、北海道・東北・関東ブロック他派遣社協職員の皆様のおかげです。本当にご協力ありがとうございました。

# 安芸区災害ボランティアセンターの動き

7月14日(土)に

本部(安芸区総合福祉センター)、畑賀サテライト(畑賀福祉センター)、  
中野サテライト(中野出張所)、瀬野サテライト(瀬野福祉センター)、  
矢野サテライト(宮下公園内)を開設しました。

## 本部

内容

ボランティア受付→オリエンテーション→送り出し



↑ ボランティア受付では、主にガールスカウト、  
シニア大学、ボラ連の方々にご協力いただきました。



↑ 受付をすませたボランティアの人数を  
確定させ行き先を割りあて、オリエンテーションを  
行いました。



←各サテライトへボランティアの方の  
送り出しを行いました。

## 運営に携わったボラ連ボランティアさんへインタビュー



ひだまり&こすもす、  
シニア大学グループ 安芸区の集い 岡田文子さん  
<災害ボランティアセンターでされたこと>

7月は畑賀地区で土のう作り、土砂の撤去作業

8・9月はボランティア受付の手伝い

<災害ボランティアをされての感想>

ボランティアの方は遠くから来られており、皆さん  
元気に作業されたことを嬉しく思う。

受付をしたシニア大学の人達も、自分のできるこ  
とがあり充実した気持ちになりました。



イースト代表 竹下 紀子さん

<災害ボランティアセンターでされたこと>

ボランティアの受付

①住所・名前の記入②保険の加入③名前シールを持ち  
物に貼る④飲料水等の配布

<災害ボランティアをされての感想>

猛暑の中を、さまざまな地域から年代の幅を超えて、  
多くの人達が駆けつけてくださり、頭が下がる思いで  
す。感動をいただいて感謝の気持ちで一杯です。

## 中野サテライト

ボランティアコーナーからひと言：連日現地スタッフとしての仕事は大変でしたが、常に笑顔で頑張っていました。

現地スタッフ：岡本 真理子(安芸区社協 総合事業担当)

### <現地スタッフをしての感想>

連日、猛暑の中の災害ボランティアセンター運営でしたが、地域の皆さんやたくさんの方々に支えられ、元気をいただいて日々を駆け抜けることができました。本当にありがとうございました。

現地スタッフとしてより地域に近い場所で活動させていただき、様々な場面で“つながり”の大切さを改めて感じることができました。今後も、日々の“つながり”を大切に頑張っていきます。

どうぞよろしく願いいたします(\*^~^\*)



中野地区社協、ボランティアグループ連絡会代表 西村千賀子さん

### <災害ボランティアセンターでされたこと>

被災地の道案内、受付の手伝い

### <災害ボランティアをされての感想>

案内した先で、ボランティアさんを心待ちにしていた方の表情が印象に残っています。

要約筆記サークルおりづる安芸支部、あすなろ代表 島田 兵二さん

### <災害ボランティアセンターでされたこと>

災害現場で使用するスコップ等の管理、貸出、活動終了後サテライトに戻られたボランティアさんの長靴・スコップの洗浄

### <災害ボランティアをされての感想>

- ①全国各地から外国人の方も含め、多くの方が自発的に、しかも自前で参加されたことに感銘を受けました。
- ②社会福祉協議会の組織的取組を頼もしく思いました。
- ③区役所中野出張所、中野公民館の協力が活動の円滑化に繋がったと思う。
- ④同じ中野に住みながら、これまではほとんど繋がりのなかった人々と、同一目的で活動したことにより、絆が強まったことを嬉しく思う。



## 矢野サテライト

ボランティアコーナーからひと言：暑さにやられ点滴を受けながら現場に戻ることもありましたが、若さとガッツで頑張っていました。

現地スタッフ：崎井 優香(安芸区社協 ボランティア担当) <現地スタッフをしての感想>

ボランティアグループの皆様、地域の方々には感謝しきれないほどのご支援をいただきました。

「水分を取ってください!!」と叫びながら走り回っていた私自身が水分をとらず熱中症になったりとご迷惑をおかけしたこともありましたが……。今後とも若さで頑張りますのでどうぞよろしく願いします b //



難聴者サポートつくし代表 高橋 良江さん

### <災害ボランティアセンターでされたこと>

災害後、矢野東の現地調査。矢野サテライトにて飲み物、氷、タオルの手渡し

### <災害ボランティアをされての感想>

とにかく異常な暑さの連日でした。黙々と作業される方々に頭が下がる想いでした。力・心を合わせる大切さを改めて感じることができました。

矢野の家代表 上 郁子さん

### <災害ボランティアセンターでされたこと>

現地ニーズ調査・矢野サテライト運営補助

### <災害ボランティアをされての感想>

人と人のつながり、動き始める力の温かさ、大きさ、地域力の強さを実感しました。そしてボランティアセンターがニーズを受けつける場所としての機能だけでなく、被災された方々、近隣の方々の1つの居場所になっていくことを感じました。私自身もボランティアセンターが居場所になり、ここからパワーを頂くことができました。



# 話し相手ボランティアはな♡ボランティア募集

活動場所：①デイサービスセンター安芸（サンキ ウェルビィ）  
安芸区船越南3丁目25-38



②ほほえみ有料老人ホーム 安芸路  
安芸区矢野東5丁目7-23



活動日時：①第3火曜日10:30~11:30  
第4火曜日12:45~13:45

②第2木曜日13:30~14:30

定例会場所：安芸区総合福祉センター3階

定例会日時：第4木曜日13:30~15:30



▲ほほえみ有料老人ホーム安芸路

問合せ：安芸区社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター松井 ☎082-821-2501  
まずは見学調整致します(^o^)お気軽にご連絡ください♡

## 医療法人 純心会グループ デイサービスところでも 話し相手ボランティアはな♡さんが活動されています(^o^)

9月21日(金)から、デイサービスセンターところさんからの要望を受け、はな♡が話し相手ボランティアとして活動されています。  
ところは、新しいバリアフリーの明るく広い施設です。  
利用者みなさんは皆笑顔でデイサービスに来られています。  
見学されたい方は、安芸区社協(上記問合せ先)にまずご連絡ください。



▲デイサービスセンターところ入口



9月からボランティア活動スタート  
活動場所：デイサービスセンターところ  
安芸区矢野西4-30-18

活動日時：第3金曜日10:30~11:30



### 安芸区職員紹介 平成30年7月採用

うさみ かずと  
宇佐美 和人(庶務 他)

はじめまして。この度安芸区社会福祉協議会へ配属となりました宇佐美 和人と申します。  
まだ何も分かりませんが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしく  
お願いいたします。

